

## **横造協だよ**

### 発 行 Vol.37 <sub>般社団法人</sub> 横浜市造園協会 広報委員会

横浜市中区尾上町1-6 VORT 横浜関内Ⅱ7階 TEL 045-662-9897 FAX 045-664-5633 http://www.yokohamashizoen.or.jp



### 全国都市緑化よこはまフェア

境の豊かさを体感していた 年代のお客様に緑のある環

浜の「緑を育む力」「街を さ、素晴らしさに加え、横 でもあります。自然の美し 彩る力」を実感していただ をアピールする大切な機会 の皆様とともに進めてきた 横浜の緑の取組」の成果

くばかりとなっています。 浜の魅力を楽しんでいただ も整い、市の内外からお越 のご尽力により会場の準備 よいよ目前に迫ってきまし しになる多くのお客様に横 た。横浜市造園協会の皆様 第3回全国都市緑化よこ 会」の招致検討を進めてい ステップに「国際園芸博覧 とともに、フェアの成功を 緑に親しむ機運を引き継ぐ 過性のものとせず、花や

アスレチックでは、幅広い 中、都心部の「みなとガー 樹林地を生かした体験型の の「里山ガーデン」では、 花々で彩られます。郊外部 れる観光スポットが季節の デン」では、山下公園や日 本大通りなど、賑わいあふ **大切に保全してきた広大な** 花畑が感動を生み出し、 内最大級の1ヘクタール 72日にわたる開催期間 されてきました。横浜市で よこはまフェア」がいよい きた「第3回全国都市緑化 ようやく実現することがで も長年にわたり開催を希望 和5年から全国各地で開催 最大の花と緑の祭典で、昭 国土交通省が提唱する国内 し、誘致活動を行うことで、 よ開幕します。 全国都市緑化フェアは、

横浜の造園の力を広く発信 様にご覧いただくことで、 ちづくりを全国から来る皆 できるものと大いに期待し 取り組んできた緑豊かなま で横浜市造園協会の皆様と できることを、大変うれし く感じるとともに、これま 待望の緑化フェアを開催

よこはまフェアでは、 さ

ける、横浜だからこそでき

# 横浜市会議長

充

くら、チューリップ、そ たいと考えています。 浜の街を楽しんでいただき 横浜を訪れていただき、横 マフラワーを中心に、様々 を定めています。このテー と、3つのテーマフラワー して横浜市の花であるバラ ることで、多くのお客様に な花々で春の横浜を演出す

りアップ計画」を推進し、 緑の創出に取り組んでいま 樹林地の保全や市街地での いただきながら「横浜みど の皆様の御理解・御協力を みどり税」を導入し、市民 から全国に先駆けて「横浜 横浜市では、平成21年度

め多くの市民・団体・企業 市造園協会の皆様をはじ

よこはまフェアは、横浜

て更なる緑の取組の推進に つなげていきたいと考えて フェアの開催を契機とし 山ガーデン』をはじめ、よ どの7箇所のパートナー会 こはま動物園ズーラシアな

また、フェアのメイン会

り組みなど、愛称の

給します。また、

72 日間

更には市内18区での

、エアを契機に更なる緑の取組の推進 梶村

場の一つである里山ガーデ 山の緑が残されている場所 ンは、横浜らしい豊かな里

世界中から集まる財政・金 い花と緑を楽しんでいただ 融界の要人の方々に、美し 行年次総会」が開催され、 は、「第50回アジア開発銀 フェア開催中の5月に を広くアピールしていきた かな街づくりを進め、横浜 ら一層の注目が集まりま が開催され、横浜に世界か グビーワールドカップ」、 けるものと思います。 き続きご協力くださいます いと考えていますので、引 す。これからも緑や花の豊 ンピック・パラリンピック」 2020年には「東京オリ て、2019年には「ラ そし

またフェアの盛り上がりを るフェアにしていきます。 横浜市長

くださいますようお願い

# ェア成功に向けて



会長 田澤

(一社) 横浜市造園協会

見える丘公園などの『みな 様を迎える準備が整ってき はまフェア開幕を目前に控 とガーデン』、郊外部の『里 る臨海部の山下公園、港の ています。メイン会場であ え、各会場の現場も、お客 第3回全国都市緑化よこ を調達し、メイン会場に供 木、花木、プランターなど 種・75万株の花の苗から植 協議会が、約1000品 れます。そのためJA横近 ワーのサクラ、チューリッ り、横浜の街がテーマフラ デンネックレス』の名の通 とともに設立した植物調達 な花々や緑により、ネック ブ、バラをはじめ多種多様 レスのように鮮やかに彩ら たいと思います。

整備に生かしていきたいと アで整備した基盤を活用 となっており、今回のフェ 森公園の植物公園の予定地 です。ここは、 今後の植物公園の計画

められます。フェアの準備

良い状態に保つことが求

にご尽力された行政をはじ

めとした関係者の皆様、直

ら初夏へと移って行き、そ

)時期ごとに行う花や木の

会期の中で、季節も春陽か

横浜の緑の取組の成果をアピ

ですので、今後とも御協力 めには、横浜市造園協会の 切だと考えており、そのた けて、さらに緑と花を都市 り、現在、招致に向けた有 での緑の取組を活かし、国 組んでいきたいと考えてお 皆様の技術力が必要不可欠 ろです。博覧会の開催に向 る条例を審議しているとこ 識者による委員会を設置す 際園芸博覧会の招致に取り に取り込んでいくことが大 フェアでの経験やこれま

頑張ってまいりましょう。

がその時期ごとの彩を飾れ 敬意を表すとともに、花木 員各位のご努力に、改めて 接間接に現場に携わった会

るよう、皆様、フェア成功

に向け引き続き力を合わせ

ダリン・ブラフ(橙色の崖) 印となって船員たちがマン 象の鼻パークでの企業・団 や草花が取り巻く『もてな 配し、これを海辺と枝垂桜 築塀により製作)を中心に と呼んでいた、横浜本牧に なしの庭』をテーマにした 今も残る橙色に輝く崖(版 海を終えた人々を迎える目 体の出展花壇で、「開港当 美しさを堪能していただき 米場者の皆様には花と緑の の庭』」を製作しました。 また、市造協は、『もて 大海原を越え、長い航

力を引き続きお願いしたい よう、皆様のご尽力・ご協 造園力を最大限発揮される なると思います。私どもの ます。さらに、国際園芸博 覧会の招致にも大きな力と 園界の次代を担う世代にも に導くことは、私どもに大 八きな影響を与えると考え な経験と自信、さらに造 今回の緑化フェアを成功 みなとガーデン

チューリップやバラを中心

[展し、横浜公園側には

の街並みを表現した花壇を

# 横浜市環境創造局みどりアップ推進部 よこはまフェ (第5回)

者の皆様の技術力やデザイ

していただきました。出展

しんでいただけると思いま ン力を、多くのお客様に楽

全国都市緑化フェア推進担当部長

## 創

光の演出を行うなど、緑化 に合わせて色を変えていく 最新のテクノロジーを活用

公園の樹木が人の動き

グランモール公園では、

フェアでは新しい試みを行

と緑の職業体験

「造園屋さん」 に協賛

内の

体験

さ

「造園や

デンショ

ん」に協賛する。 竹垣づくりなど造 園の仕事について 学び、和風のテラリ

横浜市グリーン

事業協同組合

共催

1 1

### を感謝申し上げたいと思い な形でご協力いただき、無 は会場整備をはじめ、様々 横浜市造園協会の皆様に 開幕が迎えられること

や国際性とともに、伝統的 を海外に伝えた横浜の歴史 改修を行います。日本文化 の皆様と市が連携し生垣の 置しました。また、フェア 籠を復元し、日本庭園に設 トランドに寄贈された石灯 の印として横浜市からポー な造園技術をアピールでき 期間中に、横浜市造園協会

様々な魅力的な庭園を制作 港中央広場、運河パークに 団体に、象の鼻パーク、新 協会をはじめ約40の企業・ 庭園出展は、横浜市造園

理を行ったことで、順調に

を楽しんでいただきます。

に華やかな横浜らしい景観 チョウ並木や街並みととも 開港以来の風格のあるイ に様々な花で装飾を行い、

ラ園では、丁寧に育成管

園で再整備した3つの

下公園や港の見える丘

ラが生育しており、立体

的なバラの花壇ができまし

た。会期の後半の5月には、

るものと思います。 横浜公園では戦後、

> 験を楽しむことができます。 など、森の中での新しい体

> 幕となります。 はまフェアが、

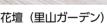
会場のすがた

第3回全国都市緑化よこ

いよいよ開

はじ

に





クリスタル花火(みなとガーデン グランモール公園)

楽しんでいただけると思い 花のバラが咲き誇る様子を たローズガーデンで、市の それぞれ異なる魅力をもっ

公園、日本大通り、象の島

ークは、「みなとガーデ

の中でも会場の中央の

開港の歴史を物語る横浜

は全国の18自治体が、各地

**本大通りでは、県庁付近に 八事な軸線となります。日** 

大花壇(里山ガーデン)

ディスカッションを実施し に、トークショーやパネル ムを開催し、緑のある生活 は4月と5月にシンポジウ おり、よこはまフェアで 緑の普及啓発を趣旨として や公園の歴史などをテーマ 全国都市緑化フェアは、

ショップなどのイベントを GReeeeN による特別展 などを紹介する企画展や 示、花や緑に親しむワーク 公式テーマソングを歌う 赤レンガ倉庫1号館で 横浜の花と緑の歴史

るほか、キッチンカーによ る飲食物の販売などを実施 の様々なイベントを実施す 設け、ワークショップなど 人口広場に催事スペースを 里山ガーデンでは、正面

では、森の中のカフェや樹 た、「グランピングサイト\_ きたいと考えています。ま の良さを体で感じていただ を動かしながら、豊かな緑 林の中でダイナミックに体 チックを整備しており、樹 を楽しむことができます。 ヤマブキ等のコントラスト カキツバタ園と園路沿いの 環境を活かした県内唯一の す。会期の後半には、湿地 風景を楽しんでいただきま 桜が咲き誇り、里山の春の 木に設置する空中のテント 樹林を使った空中アスレ

# 里山ガーデン

花畑の美しさとともに横浜 の後半には、一年草は市内 で彩る大花壇」では、昨年 の農業の力もアピールしま 産のペチュニアに植替え、 景色を作っています。会期 オラとともに、色鮮やかな 植えたタネや球根が花をつ 市内最大級の「横浜の花 市内産のパンジーやビ

の開幕時には菜の花と 谷戸のエリアでは、フェ

年度から横浜市で開催さ

移動することができます。 色を楽しみながら、園内を

4月1日~3日には、

昨

が横浜を訪れます。

お客様

行し、「里山ガーデン」の景 の間でパークトレインを運 また、正面入口と東入口

Ŋ

します。

れている「日本フラワー れます。フェア期間に開催 ガーデンショウ」が開催さ 連携しながら、フェアを盛 り上げていきます。 されるこれらのイベントと

## おわ

間の長期にわたる開催とな り、全国から多くのお客様 よこはまフェアは、72日 になります。 の質を維持することが重要

園協会の皆様のお力添えが そのためには、横浜市造

協力いただきますようお願 必要ですので、引き続きご いいたします。

んでいただくには、花の植

に、よこはまフェアを楽し



### 第 33 回全国都市緑化よこはまフェア -ド設置に協賛

三ツ境駅)のカウントダウンボード中山駅・センター南駅・鶴ヶ峰駅・物園・横浜駅西口・新横浜駅西口・ せて、 設置に協替 ズーラシア・野毛山動物園・金沢動 都市緑化よこはまフェア開催にあわ 月6日に除 開会20 (公財)横浜 市内9か所(よこはま動物園 て した。 幕式を行った。 会後は開催期間のカウン 0日前となる平成28年9 市緑の協会が第33回全国 



関めて事にファリアは 学び、和風のテラと り、子供たちに造 園業について関心を 持ってもらうことを 目的とする。 期間 4/1(土)2(日)3(月) 会場 パシフィコ横浜 展示ホール C・D

第 37

# 樹木に魅せられて(第32回)

# 目然が残る横浜が好き

## 横浜市旭区旭土木事務所 下水道・公園係 木村 裕子

が好きで、その自然を残し 思うような自然が実はたく 思ったきっかけでした。 ていきたいと漠然と考えた さん残っている地元横浜 ことが横浜市で働きたいと 「ここ本当に横浜?」と



# 公園のイメージが変わる

いますが、再び土木事務所

2回目の異動で、区は違

への配属となりました。

旭区では、保全管理計画

最初の配属先は瀬谷土木

れだけではないのだな」と 持っていなかったけど、そ 思ったことは、「今まで公 は人の目を楽しませてくれ いうことでした。公園の木 園って良いイメージしか たり木陰をつくってくれた 務所でした。身近な公 の管理を行う中で、まず

題に、周囲の方々に助けて ぶつかっていました。 日々起こる正解のない問

花壇づくりをしたり、初め 遊具をバリケードの外から て監督した工事で設置した 園や小学校の生徒さんとで 大変なこともありました 公園愛護会の方と保育

公園に関わることにやりが

いが

わるからこそ問題も発生し とっても様々な利用の場に 葉で人を困らせることがあ りするけれど、毛虫や落ち なるけれど、様々な人が関 は大切な遊び場で、大人に るし、公園は子供にとって

理を行っています。

地があり、地域の方と協力 管理を行っている公園樹林 を策定し、それに基づいた

ですが、愛護会の方がこの

ただいているからこそなの 業を愛護会の方が行ってい ち葉かきのような地道な作

ながら里山的な樹林地管

ただきながら、とにかく

公園には様々な人との関わりが

事例として、今年度から、 た。ゴミが多くて困ってい 委託することをはじめまし 掃業務を障害者就労施設に 愛護会のない街区公園の清

また、もう一つ印象深い

ながっているのだという に緑が増えていくことにつ こういった制度によって街 に最初は戸惑いましたが、 の業務とは全く異なる業務 化協議等でした。公園管理 を建てる際に必要となる緑 で、ここでの業務は建築物 がいを感じていました。 ることができることにやり 次の職場は開発調整課

だということ、それに関わ はり公園は必要な場所なの に感動したりする中で、や 覗き込んでいる小学生の姿

を行うことは非常に勉強に れている建物の緑化の審査 また、魅力的な植栽をさ

のも非常に勉強になりまし たものを見ることができた 物の種類や配置の仕方等に 面をみることで、自然と植 **了検査で実際に出来上がっ** 樹種がたくさん並ぶ図 きいたことのない横文字 いて学ぶことができ、完



られたのは驚きでした。 になり、植生にも変化がみ この成果は、草刈りや落 感じたのは、

愛護会活動と保全管理と

のような可能性があるのだ が関わる場だからこそ、そ と思います。 公園というのは様々な人

今後とも公園管理を地道 に行っていきたいと思いま 利用できる公園を目指し、 る皆様が安全に、 安心して



ています。

るだけにとどまらず関わる で問題を改善することがで アイディア、きっかけ次第 きるし、ただ公園が良くな 人にとっても良い結果につ このような業務を通じて 知恵や工夫や

そして、公園を利用され

た樹林が、保全管理計画

暗くて危険と言われてい

こうと考え、さらに作業に

で公園をもっと良くしてい 成果を喜び、自分たちの手

うことがなによりも素晴ら 力を入れてくれているとい

しいことだと思います。

よって、数年で明るい樹林 に基づく管理を行うことに



環として、

「第3回 工事安全パトロール」を実施した。

工事安全パトロール実施要領に基づき、

交流事業の

横浜市造園技術交流会 工事安全パトロ

Į

ル実施

出席者

実施日時

平成29年1月30日 (月)

13時0分~16時0分

(天候:晴れ)

横浜市環境創造局 幹事等7名 造園技術交流会

当協会 安全委員会等10

# パトロール実施状況

場巡視班と安全書類確認班 に分かれて点検を実施した 各点検箇所において、現 報告を行った。 後、各班より巡視状況等の

### 現場 1

所となっていた。 十分な注意が必要な工事箇 設配管下の排水管設置等、 の綿密な調整、既設地下埋 近接の防災施設や学校と

配慮が必要な箇所がみられ 状況だったが、一部保安柵 は安全配慮がされている た。また、開口部分の封 について補強、通行者への 点検の結果、全体として

がされた。 散防止についての注意喚起 あり、大風による資材の飛 意してほしいという指摘が の安全管理について十分注 穴埋めなど、工事中で

があった。 許可票の掲示について注意 識類に関しては整えられて いたが、下請業者の建設業 なお、安全関連書類や標

見がだされた。

## 現場 2

分な配慮が必要な工事箇所 民への周知等について、十 事車両の出入り等のため道 となっていた。 路使用許可が必要であり、 (道工事との調整、 周辺住 搬入等の道路が狭く、工

場内での作業時の安全確保 場1と同様、大風による資 みられたが、現場は全体的 置等の改善が必要な箇所が 材の飛散防止についての注 に安全配慮がされている状 への配慮、仮設材の設置位 **况が確認できた。また、現** 点検の結果、部分的に現

KBMの活用についての意 注意や作業手順書の充実、 関しては、掲示書類のサイ 意喚起がされた。 上×35㎝以上) についての ズ(建設業許可票は25㎝以 標識類、安全関連書類に



作業をすることができると

設の方にも喜んでいただい

れいになり、同時に、普段





第 37

2

事であり、中でも園路のス が多いなかでの部分改良工 三ッ沢公園一部施設改 本工事は、 プ化工事では、 公園利用者

好な整備を行っていただき

1

(株)新正園

陸上競技場内での工事で

設改良工事

(株)サカタのタネ

提案により工程を短縮し良 限におさえるよう配慮し、 及び周辺住民の不便を最少 現場状況に合わせた技術的

優良工事施工会社表彰

秀な成績で施工した施工会

た技術者を紹介する。

横浜市が発注した工事を優 意欲の向上を目的として、 技術の向上および施工者の 市優良工事表彰式が行われ 適正な工事の施工・施工

において、平成28年度横浜 10月25日ワークピア横浜 社54社及び現場責任者70名 が表彰された。

平成28年度横浜市優良工事表彰

び現場責任者表彰を受賞し ③監督部署監督員評価)及 施工会社表彰を受賞した作 ここに土木・造園部門で (①会社名②工事箇所名

い品質の仕上がりになりま いては、創意工夫により高 た、芝生スタンド整備にお 行い円滑に工事を進め、 他工事との調整を積極的に は 同時に行われていた ま



### 平成29年新年賀詞交歓会を開催



1月6日ホテル横浜ガーデンにおいて平成29年新年賀詞交歓会を開催 した。

ご来賓に横浜市幹部職員、国・市議会議員、関係団体をお迎えした。 横浜市長林文子様からは「今年は市が華やぐ年」「協会の実力を国内外 に PR できる機会」、横浜市会議長梶村充様からは「開幕が楽しみ」「入場 500万人以上を目指し頑張りましょう」、自民党横浜市連幹事長横山正人 様からは「質量ともに今までのフェアを上回るフェアに」と皆様からよ こはまフェアへの期待を込められるご祝辞をいただいた。

> での設計変更が必要になる 員と密に連絡を取り、現場

ました。

わしい質の高い整備を行い りに配慮し、本公園にふさ

ような制約条件の中、優れ に提案をいただき、円滑に 事を進ちょくしていただ

その後副市長平原敏英様に乾杯のご発声を頂き歓談に移った。

質管理、 でした。 との調整を密に行い、 物も良好な出来栄えで、品 だきました。施工した構造 切に現場合せを行っていた 内での施設設置において、 図面では表せない部分も適 現場代理人は、 また自然地形がある公園 安全管理等も良好 地域住民

め、また、施工方法の工夫 ラブルなく安全に工事を進 たできばえで工事を完成し や対応策を監督員に提案 ていただきました。 景観面にも十分配慮し

1 グランモール公園再整 (株)濱田園



# 開催を間近に控え

大奮闘中!!

事務局長

ア」開催のカウントダウ ませていられることと思い ンの足音がより強く感じら いよいよ「よこはまフェ 皆様も期待に胸を膨ら

気候変動の激しい昨今、 る遊佐明子さんを中心とし う走り回ってくれているの 期間中も花が途絶えないよ る植物で開催日はもちろん 約1000種75万株を超 カタのタネから出向してい 豊かな経験を持つ㈱は

分供用させながらの工事で

また、多くの利用者に部

したが、保安施設の管理、

第3回全国都市緑化よこはまフェアに寄せ 植物調達協議会 髙橋

元箱根町立箱根

現場責任者 優良 表彰

水飲み、舗装等の意匠性の 計意図を把握し、ベンチや 整備工事において、その設 要なグランモール公園の再

高い施設の材料確認や仕上

(株)三橋緑化興業 池田武昭

(株)新正園



藤造園建設(株) 石川**重雄** 



件への対応も早く、工期内 に工事を竣工させることが

できました。

※③「記念誌」抜粋

主要な歩行者軸であり、憩

みなとみらい2地区の

行いながら、詳細な現場条 利用者の動線確保を適切に

工事

(園地整備)

いと賑わいの空間として重





生駒造園土木(株)

(株)新正園 **田中 聡** 

たスタッフの皆さん。 学校講師 ンデザイン専門 現在日本ガーデ 湿生花園園長・ 111111

協力よろしくお願いいたし 員で頑張ります。皆様のご 来て頂けるようスタッフ全 多くの方々に何度も横浜に 6月4日の会期終了まで

## 終わりの言の葉

開港時、

横浜に向かう外

輝く崖を、マンダリンブラ た。本牧に今も残る橙色に 国船が目印とした崖があっ

こはまフェアが始まります 存植物達に花々や各種イベ ね。私自身も準備に関わり た。足元の石畳や建築物、既 をもっと知りたくなりまし 街並みを歩いて周り横浜の 魅力を再確認しました。新 い発見も数多くあり横浜 いよいよ全国都市緑化よ

第33回全国都市緑化よこはまフェア

もてなしの庭に」出展

Mandarin Bluff Garden 横浜港へと導いた橙色に輝く

崖のある海辺と、繊細な植 を「もてなしの庭」のモチー フと呼んだ。大海原を越 栽部分の二つの顔がある。 迎えた美しい崖のある海辺 え、長い航海を終えた人を フとした。 版築で表現した

出展場所 造園土木(株

フェアになります。皆で楽し

ントが加わりとても素敵な

象の鼻パーク